

入所者様の鬼退治

節分を迎えての一コマ



2月

お誕生日おめでとうございます!!



今月は鬼たちと一緒に華やかな記念写真となりました。いつまでもお元気で過ごしてください。

今月の予定 (3月)

石橋胃腸内科医院 回診 (毎月曜日)

9日、16日、23日、30日

ますゆき皮膚科クリニック回診

5日(木)

小倉南歯科医院 回診 (毎火・木曜日)

3日、5日、10日、12日、17日、19日、24日、26日、31日

ビューティヘルパー (訪問理美容)

10日(火)

ひなまつり

3日(火)

【編集雑記】▼文化財とは、長い歴史の中で生まれ育まれ、受け継がれてきた貴重な国民的財産であり、歴史上・芸術上・学術上価値の高い有形・無形のもの指す。国は文化財保護法に基づき、重要なものを国宝や重要文化財などに指定し、保存・活用を図っている▼今流行りのAIの回答である。文化財には古墳などの史跡はもちろん、祭り等は無形民俗文化財、形のあるものは有形文化財、貴重な庭園などは名勝、平尾台にある千仏鍾乳洞などは天然記念物、その他諸々細分化され保存活用が図られている▼近年は戦争遺跡も文化財とされ、文化財担当職員の大変さが推測できる。今後も文化財の分野は広がるのが想像でき、益々複雑にはなっていくだろうが、「先祖から受け継がれてきた伝統文化を継承する」という意味で、決して怠ってはいけないことである▼小倉南区には文化財が多い。平尾台カルスト台地、その下に広がる鍾乳洞、これらは自然が作り出した文化財であるが、堀越の十三塚は人がつくった文化財、つまり史跡である▼文化財の分野には人間国宝と言われるような、人間が主役の分野もある。伝統芸能継承者等がそれであるが、歴史を今に伝えてくれている入所者様等の高齢者は、まさにある意味の「文化財」と言えるのではないだろうか。若かった頃の思い出話や体験談は、我々世代にとって学ぶことが多い。

生活の舞台

第5回目「ごだわりのDIYリノベーション②」

前号に引き続き、「ごだわりのDIY」。今回はメルヘンチックなテレビ台と、開運絵馬コーナーについてご紹介いたします。まずはテレビ台。これ、元は使われなくなった事務机と3段レターBOX。それらにレンガ調や木目調のシートを貼っただけで、こんなにも「映え」するテレビ台へと生まれ変わりました。とっても可愛くて、入所者様はもちろん職員も、見ているだけでテンション上がりますよね。一方、一見何の変哲も無い壁面を利用し、作られた、開運絵馬コーナー。さっそく、入所者様の願いの込められた絵馬が幾つも下げられており、神々しさを感じさせてくれます。



ふたばよもやま話 (第三十七回)

～堀越の十三塚～

“塚”とは字の通りお墓のことです。小倉南区堀越に、県の有形民俗文化財に指定された古いお墓があることを、ご存知でしょうか？

堀越の西端、志井に接する小高い丘に、13基（お墓や古墳は〇基と表現します）の古いお墓があり『堀越の十三塚』と言われています。1基は道路拡幅の際に消滅、現在12基が残存しています。塚の端から端までの67.8mの間に高さ35～111cmの塚が南北一列に並び、墳頂から墳頂までの間隔は平均5.45mとなっています。中央の塚には「堀越太郎義長之墓」と刻まれた石碑があり、これらの塚は戦国時代に毛利勢によって滅ぼされた堀越城主と12人の部下の墓と伝えられています。怨霊慰撫、死者供養、境界指標、鎮護祈念、仏教の十三仏信仰による説など諸説が伝えられていますが、定説はありません。が、古くからこの地に暮らす人々にとって、大切に護り、伝えられたものであることには違いありません。



画像と地図は北九州市ホームページより転載させていただきました。

